



令和4年度 西九州大学・西九州大学短期大学部

子ども研究 ネットワーク | 研 | 究 | 大 | 会 |

参加費
無料

参加申込み締切
令和5年
2月8日(水)

令和5年

2月11日 土・祝 10:00 ▶▶ 12:00

Zoomを使用

オンライン開催

基調講演(90分)・質疑応答(約30分)

講演テーマ

「乳幼児の社会情動的スキルを育む保育」

講師

広島大学大学院
人間社会科学研究所 准教授

清水 寿代 氏

主な著書

- ◆新基本保育シリーズ8 保育の心理学
[中央法規、2019]
- ◆実践!ソーシャルスキル教育
幼稚園・保育園、保育園における
ソーシャルスキル教育の実践
[図書文化、2015]

講師PROFILE

専門分野は発達臨床心理学。博士(臨床心理学)。行動理論の視点から幼児の社会性の発達、特に、社会情動的スキルの発達について研究されています。また、研究科附設の幼年教育研究施設では幼児心理学部門を兼務されており、近年は広島県及び東広島市と共同して、乳幼児期の教育・保育の更なる質の向上をめざす幼児教育アドバイザー訪問事業の効果検証研究をされています。

臨床実践では、広島県竹原市における発達障害児巡回相談事業における相談員として活動されるとともに、子どもとの関係性の改善を目指した保育士へのティーチャートレーニング研修や乳幼児を育てる保護者へのペアレントトレーニング研修などにも注力されています。

【後援】

佐賀県、佐賀県教育委員会、佐賀市教育委員会、佐賀県私立幼稚園・認定こども園連合会、佐賀県保育会、佐賀新聞社、九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォーム

【お問合せ先】

西九州大学子ども学部 西九州大学短期大学部幼児保育学科

〒840-0806 佐賀県佐賀市神園3丁目18-15

TEL | 0952-31-3001 FAX | 0952-31-3003

✉ kawabeh@nisikyu-u.ac.jp



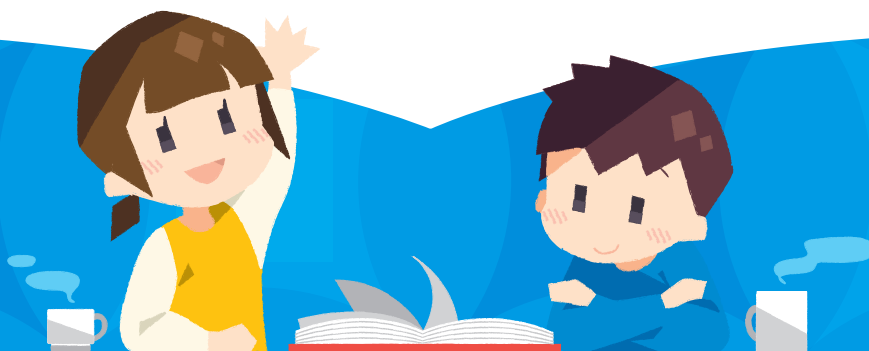
幼児期における社会情動的スキルの 芽生えとその後の育ち

近年、子どもが育つ家庭や地域・社会といった環境は急速に変化しています。子どもの貧困、虐待、地域から孤立する子育てといった状況は深刻さを増していることから、子どもが本来もっている、自ら主体的に行動する力が十分に発揮されるような、質の高い保育が必要とされています。

子どもの社会情動的スキルを育む保育は、質の高い保育の在り方のひとつとされています。社会情動的スキルとは、人と共に生きる上で必要な、自分への自信、相手を信頼する気持ち、意欲をもって目標に向かっていく力とされています。VUCA時代と言われる先行きの見えない時代を生きる子どもたちは、一人ひとりが自分の力を存分に発揮し、他者と目標を共有して知恵を出し合い、良さを生かし合い

ながら、より良いものや新たな価値を創造することが求められます。社会情動的スキルは、これからの時代を生きる子どもたちにとって欠かせない力と言えます。

そこで、今回のNCN研究大会では、幼児期の社会情動的スキルについて研究されている清水寿代氏を講師に招いて、近年注目される幼児教育の効果と社会情動的スキルをめぐる研究動向を踏まえ、これまでは気質や性格と捉えられがちであった、ものごとへ向かう姿勢や力を、スキルと捉えることで教育可能性を示すことの重要性と、それらは保育者による意図的な働きかけによって伸ばすことができること、社会情動的スキルを育む保育の実践例について、講話していただきます。



子ども研究ネットワーク研究大会参加申込

QRコードより申込フォームにて必要事項を記入の上、
令和5年2月8日(水)までにお申し込みください。

※申込書に記載して頂いた個人情報は、研究大会に関する事務連絡以外での使用はいたしません。

